

応募者各位

日本整形外科学会
国際委員会委員長
国定 俊之

Curriculum Vitae 記入上の注意

選考を公平かつ容易に行えるように、また選出後の受入れ先との連絡の便宜のために、Curriculum Vitae の記入に当たっては下記の注意を守るようにして下さい。

1. Present Address:

- ・ Office の Fax Number と、ご自身のE-mailを追加して下さい。

2. Licensure & Certification:

- ・ 医師免許は、例えば
National Board of Medicine, Registration No.199500 として下さい。
- ・ 整形外科認定資格は
Japanese Board of Orthopaedic Surgery, Certificate No.101838 として
下さい。

3. Fellowships or Study Abroad:

- ・ 海外での臨床修練あるいは基礎・臨床研究を対象とします。
- ・ 1993/Sep - 1994/Aug のように月まで記入して下さい。

4. Academic Appointment:

- ・ 准教授 : associate professor
- ・ 講師 : assistant professor
- ・ 助教 : lecturer or instructor と記入して下さい。

5. Honors & Awards:

- ・ これまでに traveling fellow に選ばれたことがあれば、その年度とともに期間を記入して下さい。
- ・ 海外あるいは日整会の awards を記入して下さい。
- ・ 自校の awards は原則として除外して下さい。ただし、論文が評価対象で、年に1、2名が選ばれる awards はその旨を書き添えて下さい。

6. Publications*:

- ・ 英文 (あるいは欧文論文) を対象とします。
- ・ 学会発表の proceedings は対象となりません。
- ・ In press の論文は letter of acceptance を添えて下さい。
- ・ Pubmed ID 並びに掲載年度あるいは掲載年直近の Impact Factor があれば記載してください。(Impact Factor は Clarivate Analytics 社の Journal Citation Reports に限ります。)
- ・ 遡って丸5年の1月1日以降を対象とします。(例えば、応募書類提出の年が2020年だった場合は、2015年1月1日以降となります。)

7. Presentation*:

- ・ 演者としての英語 (あるいは欧語) による学会発表 (国内・外を問わず) を対象とします。
- ・ 遡って丸5年の1月1日以降を対象とします。(例えば、応募書類提出の年が2020年だった場合は、2015年1月1日以降となります。)

(* 6. および 7. でスペースが足りない場合は、用紙を追加し記入して下さい。)

以上